

1-4) 調査結果

①植栽本数と樹種

宮跡内の樹木の総数は11,156本、樹種数は67種（属単位も含む）であった。

このうち、生垣状に密植されているものと、圃場に仮植えされているものを除いた植栽では、総本数で3,988本で、並木も含む修景的な植栽木は全体の約35%となる。

樹種別では、最も多いのはサザンカで6,093本を数え、全体の約55%を占め、2位のウバメガシが708本、約6%しかないことから、群を抜いて多いことがわかる。以下、シラカシ、ネズミモチ、サクラ属と続いている。

生垣及び仮植えの本数を除いた集計では、シラカシが1位で約15%を占めており、以下サクラ属、キンモクセイ、アラカシ、クロマツの順で、サザンカは6位となる。

上位10種の樹木本数が全体に占める割合は約88%、で15種まで広げると92%となり、ケヤキ以下の25種は、植栽本数が10本未満である。

以降のページで、上位10種について詳細にみていく。

※「属」としての記載について

調査時期が晩秋から初冬にかけてで、落葉樹のほとんどは落葉しており、種としての同定が難しかった樹木、以下の4属については属までの同定とした。

○サクラ属

ソメイヨシノとヤマザクラの混在は確認されたが、カスミザクラの混入の可能性もある。

○カエデ属

ヤマモミジ、イロハカエデの混在の可能性はある

○シイノキ属

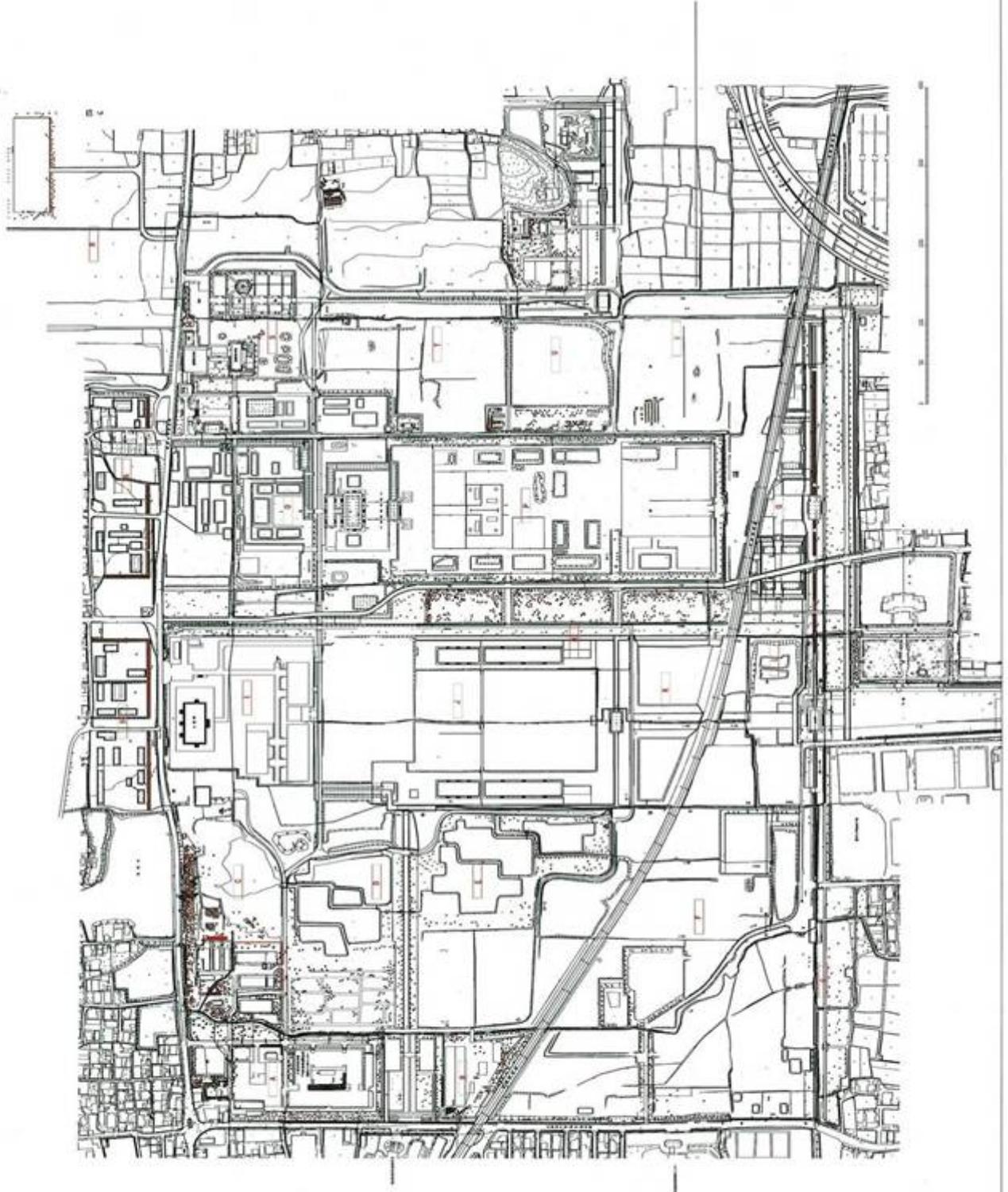
スダジイが多くを占めるが、ツブラジイの混在の可能性はある（宮跡の銘名板では「シイノキ」と表記。

○ヒノキ属

ヒノキやサワラの園芸種がみられた。

表Ⅲ-6 平城宮跡の植栽木の樹種と本数

樹種	総合計		生垣など控除		平均値(特殊控除含む)		
	数量(本)	順位	数量(本)	順位	樹高(m)	幹周(cm)	枝張(m)
サザンカ	6093	1	213	6	2.9	45.6	2.0
ウバメガシ	708	2	96	12	7.1	79.9	4.2
シラカシ	607	3	607	1	8.0	70.2	4.5
ネズミモチ	518	4	126	10	5.7	69.4	3.7
サクラ属	497	5	396	2	5.3	81.5	3.9
キンモクセイ	411	6	373	3	3.4	33.5	2.5
アラカシ	371	7	371	4	6.8	66.1	3.9
クロマツ	267	8	267	5	7.7	65.4	3.2
シダレヤナギ	206	9	206	7	6.0	87.5	3.8
ウメ	168	10	168	8	2.6	56.5	2.6
イチイガシ	154	11	120	11	7.5	28.8	2.2
モチノキ	145	12	145	9	3.5	14.6	0.8
カエデ属	82	13	82	13	4.3	49.1	3.3
ムクノキ	72	14	72	14	9.6	75.3	8.1
タチヤナギ	66	15	66	15	7.8	130.6	5.1
マメツゲ	63	16	1	-	-	-	-
シイノキ属	60	17	60	-	-	-	-
エノキ	49	18	49	-	-	-	-
マテバシイ	44	19	44	-	-	-	-
アカマツ	42	20	42	-	-	-	-
コナラ	39	21	39	-	-	-	-
アキニレ	33	22	33	-	-	-	-
ヤブツバキ	29	23	29	-	-	-	-
イヌツゲ	28	24	28	-	-	-	-
クスノキ	27	25	27	-	-	-	-
カイツカイブキ	26	26	0	-	-	-	-
ヤブツバキ	26	26	26	-	-	-	-
マルバグミ	25	28	2	-	-	-	-
イヌエンジュ	20	29	20	-	-	-	-
シリブカガシ	19	30	19	-	-	-	-
イチヨウ	18	31	18	-	-	-	-
クヌギ	18	31	18	-	-	-	-
クロガネモチ	17	33	17	-	-	-	-
モチノキ	17	33	17	-	-	-	-
スギ	16	35	16	-	-	-	-
マユミ	15	36	15	-	-	-	-
ウメモドキ	14	37	14	-	-	-	-
トウカエデ	11	38	11	-	-	-	-
イヌマキ	10	39	10	-	-	-	-
センダン	10	39	10	-	-	-	-
トベラ	10	39	10	-	-	-	-
ベニカナメモチ	10	39	10	-	-	-	-
ケヤキ	9	43	9	-	-	-	-
タブノキ	9	43	9	-	-	-	-
ヒイラギモクセイ	8	45	8	-	-	-	-
アカメガシワ	7	46	7	-	-	-	-
イヌシデ	6	47	6	-	-	-	-
マサキ	6	47	6	-	-	-	-
エゴノキ	5	49	5	-	-	-	-
ムクゲ	5	49	5	-	-	-	-
カヤ	4	51	4	-	-	-	-
コブシ	4	51	4	-	-	-	-
ニシキギ	4	51	4	-	-	-	-
マルバヤナギ	4	51	4	-	-	-	-
カキノキ	3	55	3	-	-	-	-
ハナミズキ	3	55	3	-	-	-	-
ヒメシャラ	3	55	3	-	-	-	-
アセビ	2	58	2	-	-	-	-
カシワ	2	58	2	-	-	-	-
コノテガシワ	2	58	2	-	-	-	-
ナンキンハゼ	2	58	2	-	-	-	-
ヒノキ属	2	58	2	-	-	-	-
アオギリ	1	63	1	-	-	-	-
カリン	1	63	1	-	-	-	-
ソヨゴ	1	63	1	-	-	-	-
ネムノキ	1	63	1	-	-	-	-
ヒメユズリハ	1	63	1	-	-	-	-



②サザンカ

前述のように、本数では宮跡の植栽木の過半数を占めるが、用途のほとんどが生垣である。

平均樹高が 2.9m と上位 10 種の中でウメに次いで低く、枝張りも 2.0m と最小であるのは、種の特性もあるが、生垣としての刈り込み剪定が行われていることが大きい。

分布上の特性としては、宮跡北側の大膳職の周囲の生垣植栽と、宮跡南東側の二条大路の生垣植栽などが分布が密なところであり、他の樹種も混じるが、宮跡西端の近鉄線の沿線、朱雀門南東側の園地などである。

生育状況では、チャドクガの食害による生育不良木も若干みられる。



③ウバメガシ

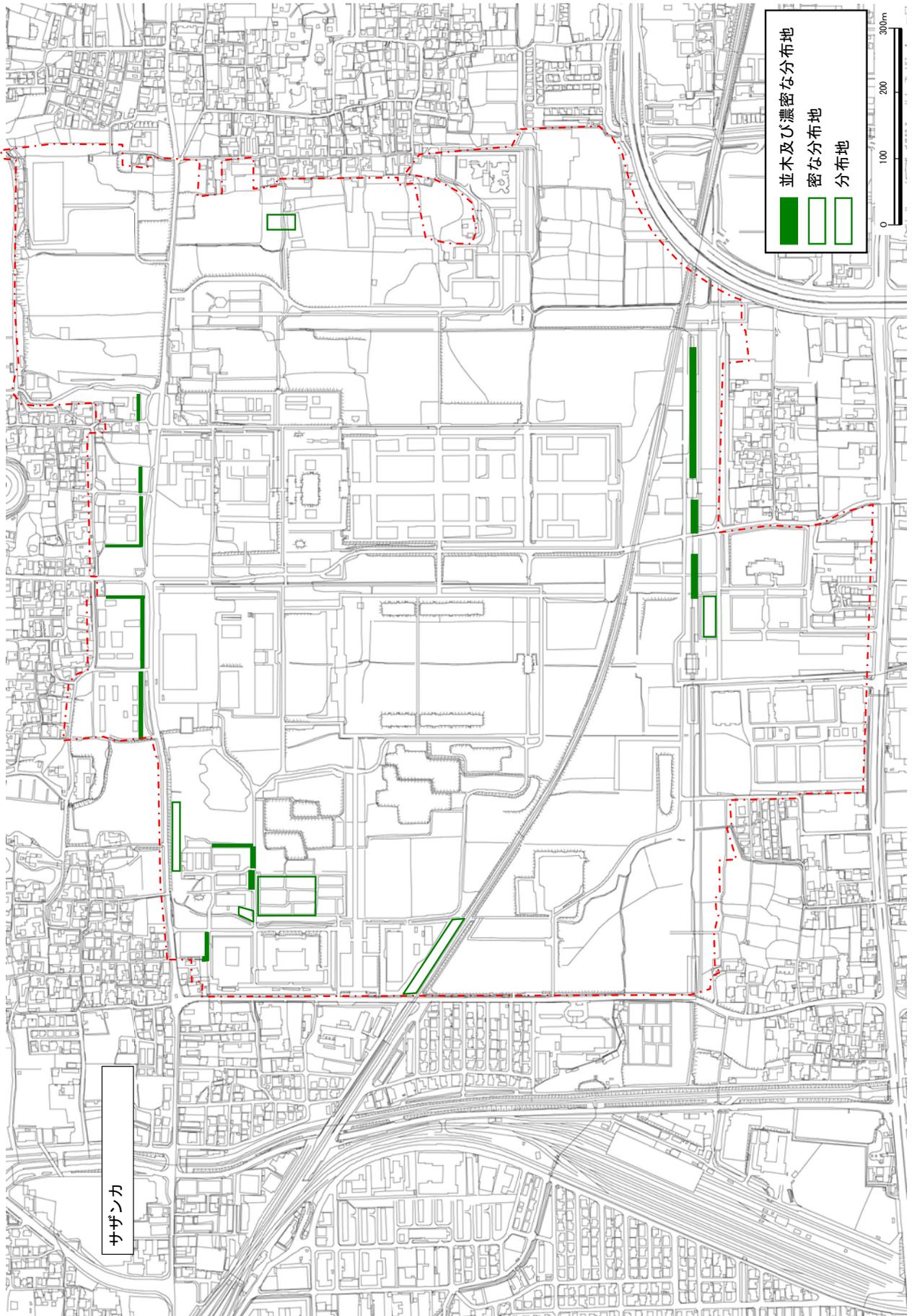
宮跡内にはいわゆるドングリの木が多く植えられており、アラカシ、シラカシ、シリブカガシ、イチイガシ、マテバシイ、クヌギ、コナラ、カシワ、シイキノキなど 9 種に及ぶが、その中でもウバメガシが最も多い。

サザンカと同様に、「生垣などを控除」した場合は 96 本と少ないが、残る 600 本以上は生垣ではなく、圃場に仮植えされたものである。

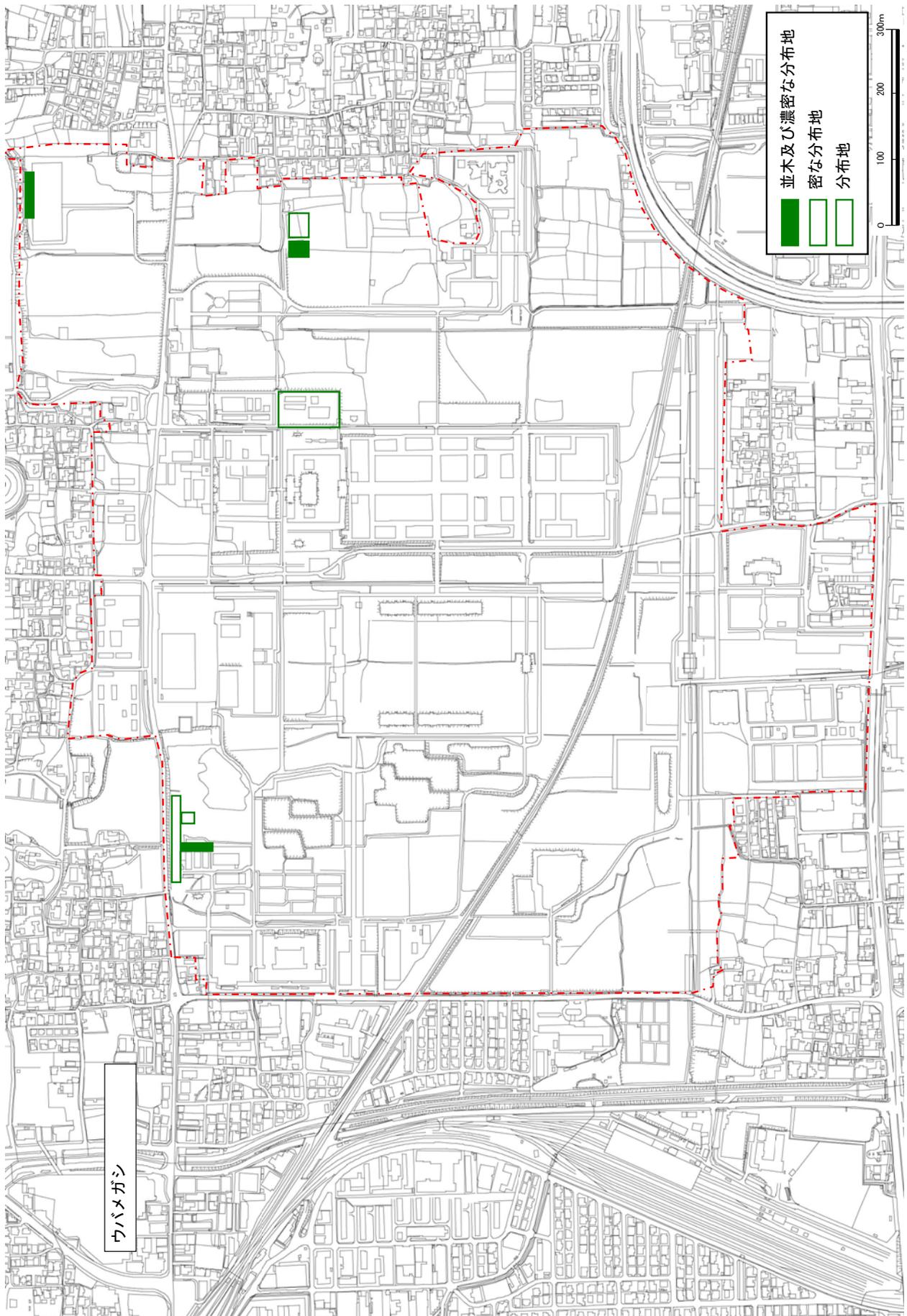
この圃場は、宮跡北西側の研究棟群の北側、第 2 次朝堂院の東側、宮跡北東部の里道南側など数カ所にみられるが、奈良名文化財研究所の独立行政法人化によって管理（利用）が放棄されており、幼木は成長しすぎて、移植しての活用も難しいと思われる。

こうしたこともあって、平均樹高 7.1m、80 cm 近いというサイズに成長している。





図Ⅲ-27 サザンカの分布



図Ⅲ-28 ウバメガシの分布

④シラカシ

生垣、仮植えを除くと最多の 607 本が植栽され、宮跡内の各所に分布しており、芝生園地の外周や中央に単植される例が多く、夏の緑陰樹としての機能を有している。

自然樹径を保持した大口径木が多く、規格にばらつきが少なく、生育状況もきわめて良好である。



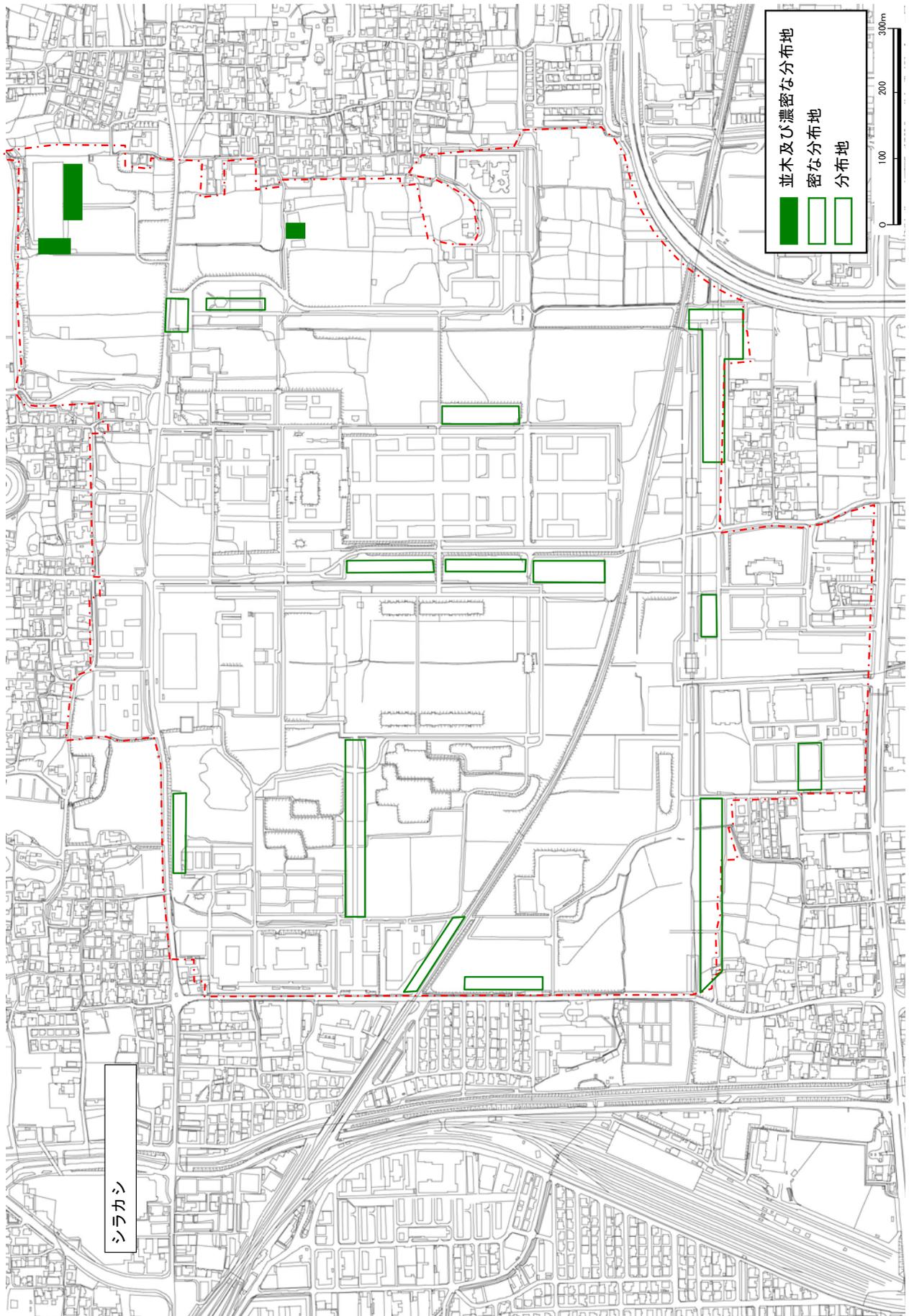
⑤ネズミモチ

生垣風に植栽されている本数が全体の 3/4 以上を占め、特に宮跡北東部の資材置き場外周に多い。

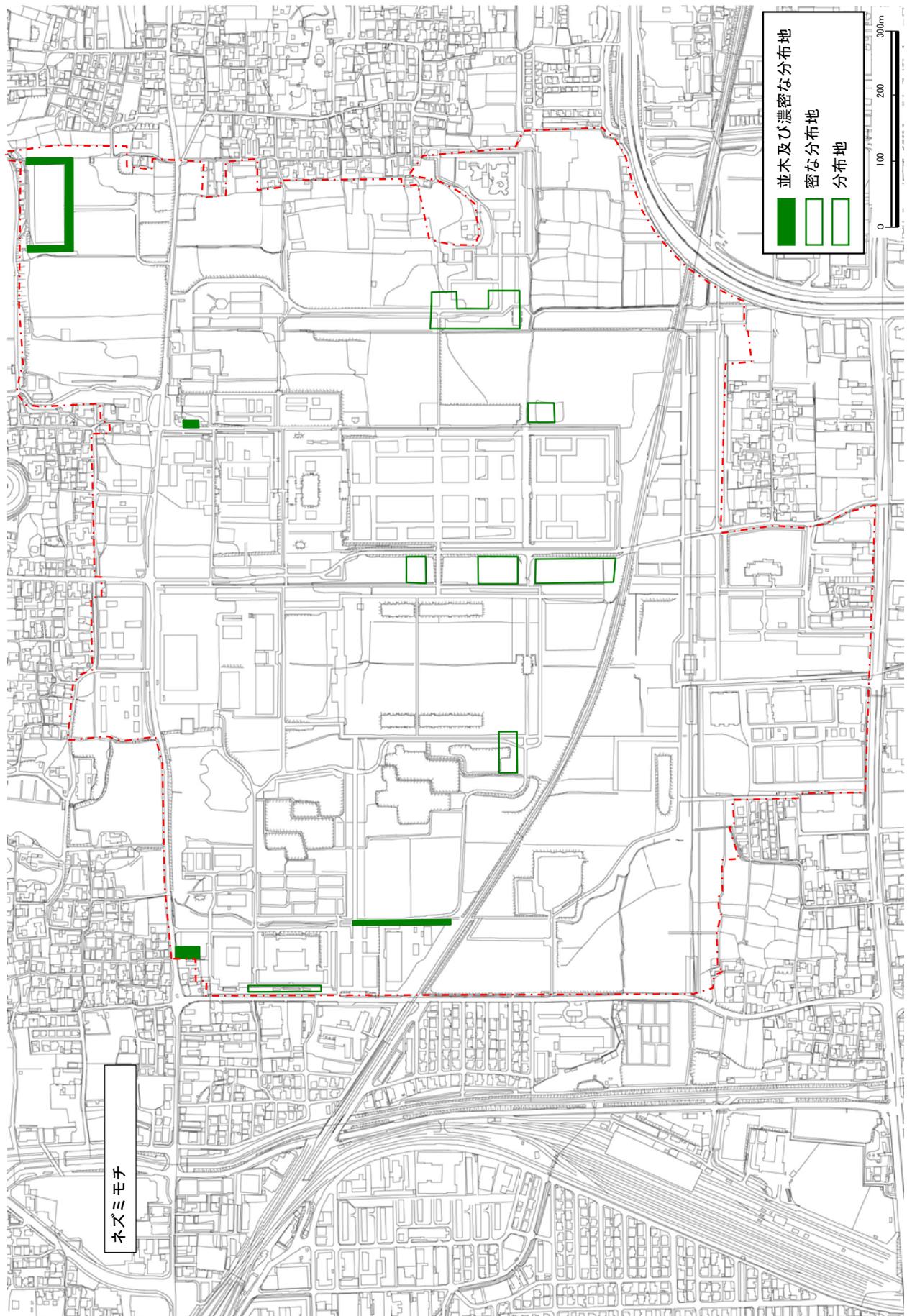
平均樹高も 5.7m と高く、生育も良好で、宮跡は野鳥の採餌木としての役割を果たしていると思われる。

なお、トウネズミモチの混在も若干みられたが、銘名板ではこれも「ネズミモチ」とされていたため、意図的な混在ではないと考えられる。





図Ⅲ-29 シラカシの分布



図Ⅲ-30 ネズミモチの分布

⑥サクラ属

主要な遠路沿いや園地外周部に並木として植栽されているほか、施設外周の園地に分布しており、特に佐伯門から東に伸びる園路の両側と、第2次朝堂院及び朝集殿の外周部に列植されている。

平均樹径が81.5 cmと大きい割に樹高は5.3mと低く、主幹を切断した樹木が多く、枯損木や生育不良木も全体の13%以上みられた。

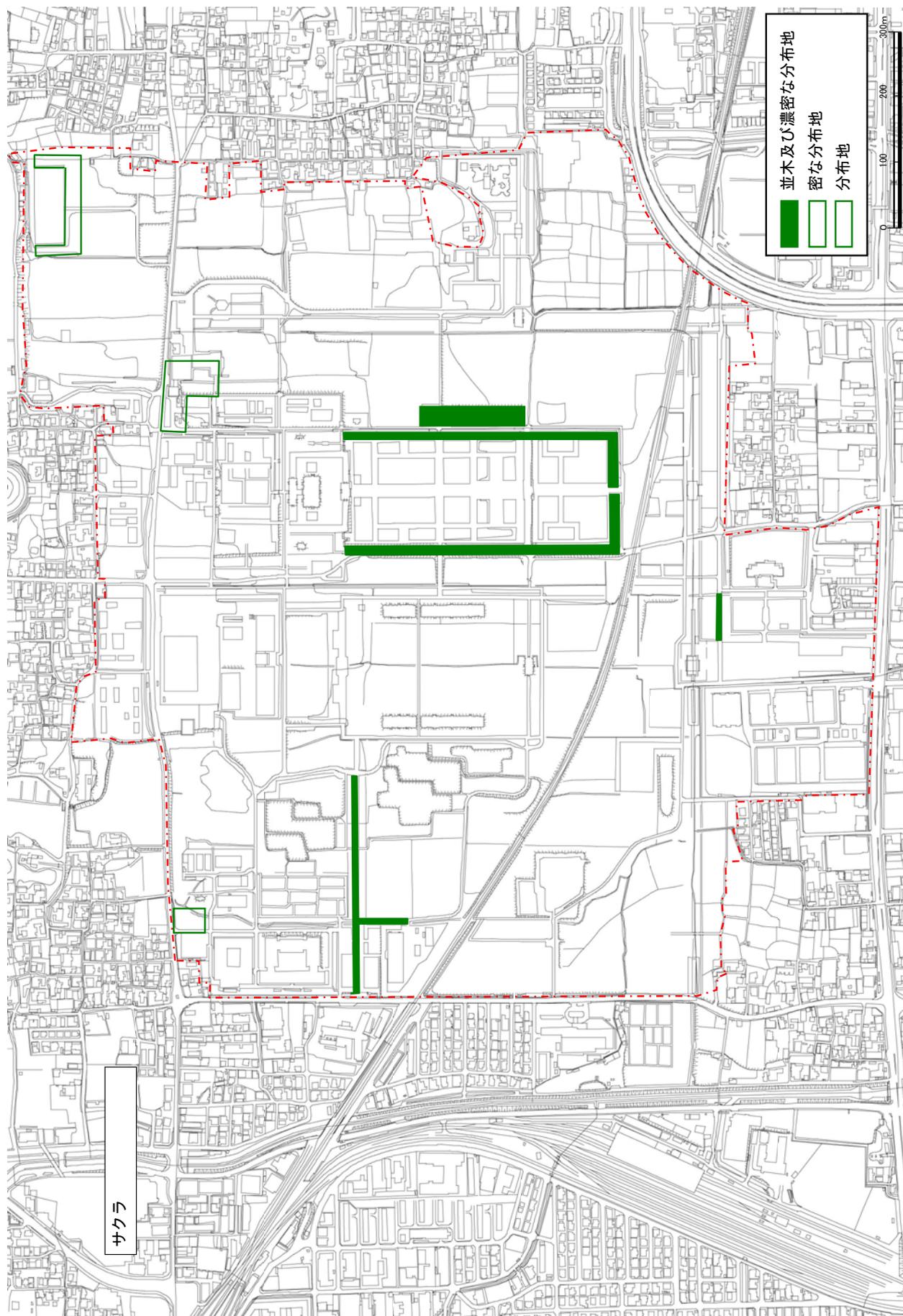
平城宮跡のサクラは、地元では花見の名所のひとつとして親しまれている。



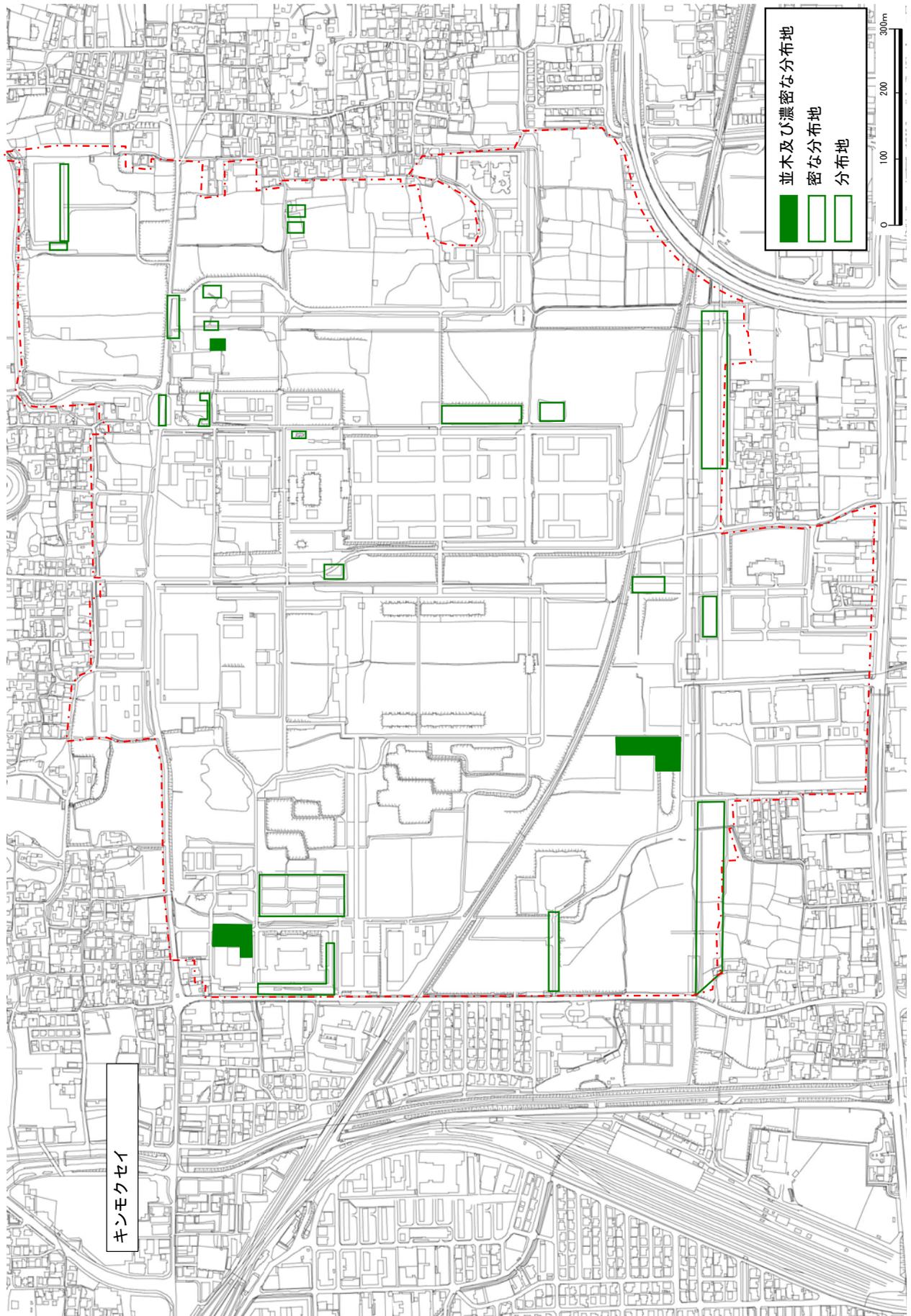
⑦キンモクセイ

宮跡内の各所の園地に点在しており、平均樹高が3.4m、枝張りが2.5mとコンパクトな樹木が多く、定期的な刈り込みが行われていたものと思われるが、樹形が乱れたものも増加している。





図Ⅲ-31 サクラ属の分布



図Ⅲ-32 キンモクセイの分布

⑧アラカシ

樹木の性質はシラカシとほぼ同質で、宮跡内の分布状況も似通うが、本数はシラカシの半分程度の371本である。

樹高、樹径ともシラカシより一回り小さいが、生育は良好である。



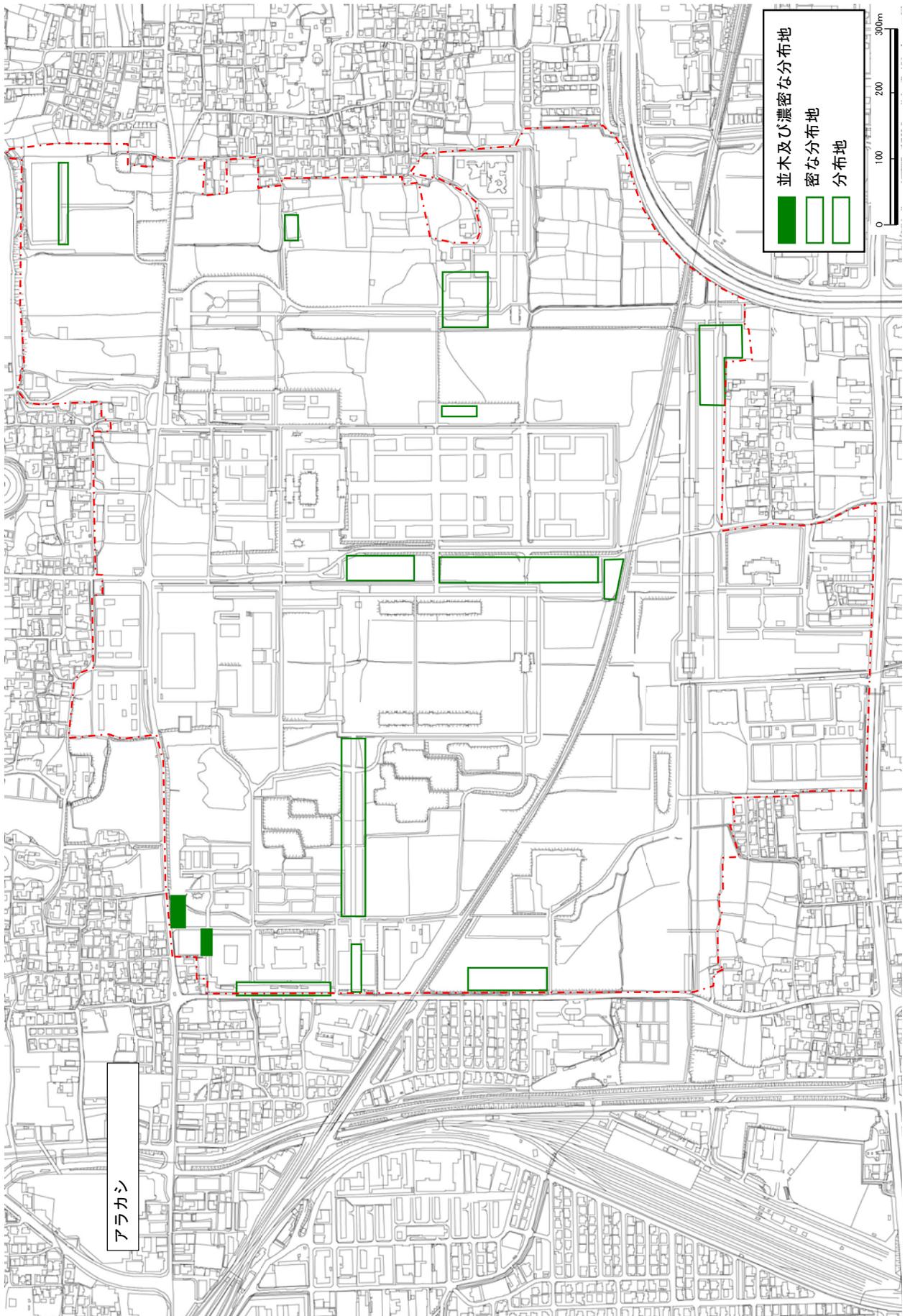
⑨クロマツ

第2次朝堂院及び朝集殿の東から南にかけての外周と（サクラと交互に植栽）、朱雀門の両脇の築地塀沿いに並木状に植栽されたているほか、園地内にも点在している。剪定による仕立てものが多いが、現在は放置されている様子が見られる。

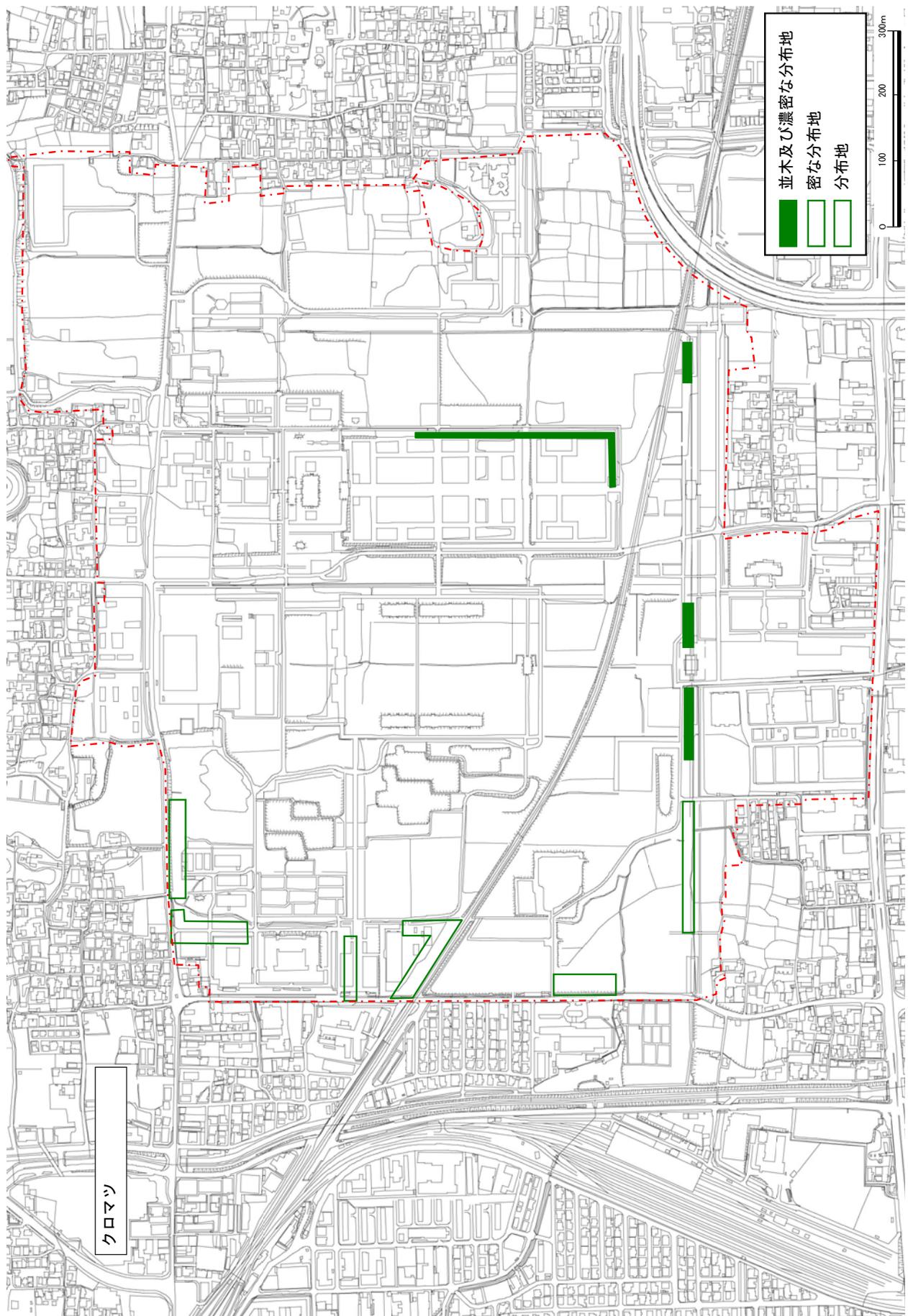
平均樹高が7.7mあるのに対し枝張りは3.2mしかなく、これは枯損木の割合が35%、生育不良木が9%と、全体の半数近くが生育上の問題を抱えていることによる。

なお、アカマツは42本が宮跡西側の外周部を中心に植栽されている。





図Ⅲ-33 アラカシの分布



図Ⅲ-34 クロマツの分布

⑩シダレヤナギ

遺構展示館西側の水路沿い、第1次朝堂院の西の水辺周辺、二条大路に並木として植栽されている。

平均の樹径が87.5 cmと上位10種の中では最大であるが、樹高は6.0mとそれほど高くないのは、シダレヤナギの一般的な刈り込みである冬季の強剪定が行われているためである。生育状況に問題はないが、冬季の景観としては良好とは言い難い。

同属のタチヤナギは、宮跡北側の県道谷田奈良線沿いの法面下の湿潤地に分布し、平均樹径は130 cm以上で、宮跡内の樹木の中でも最大の種で、自然樹形が維持され、良好な生育状況を示している。

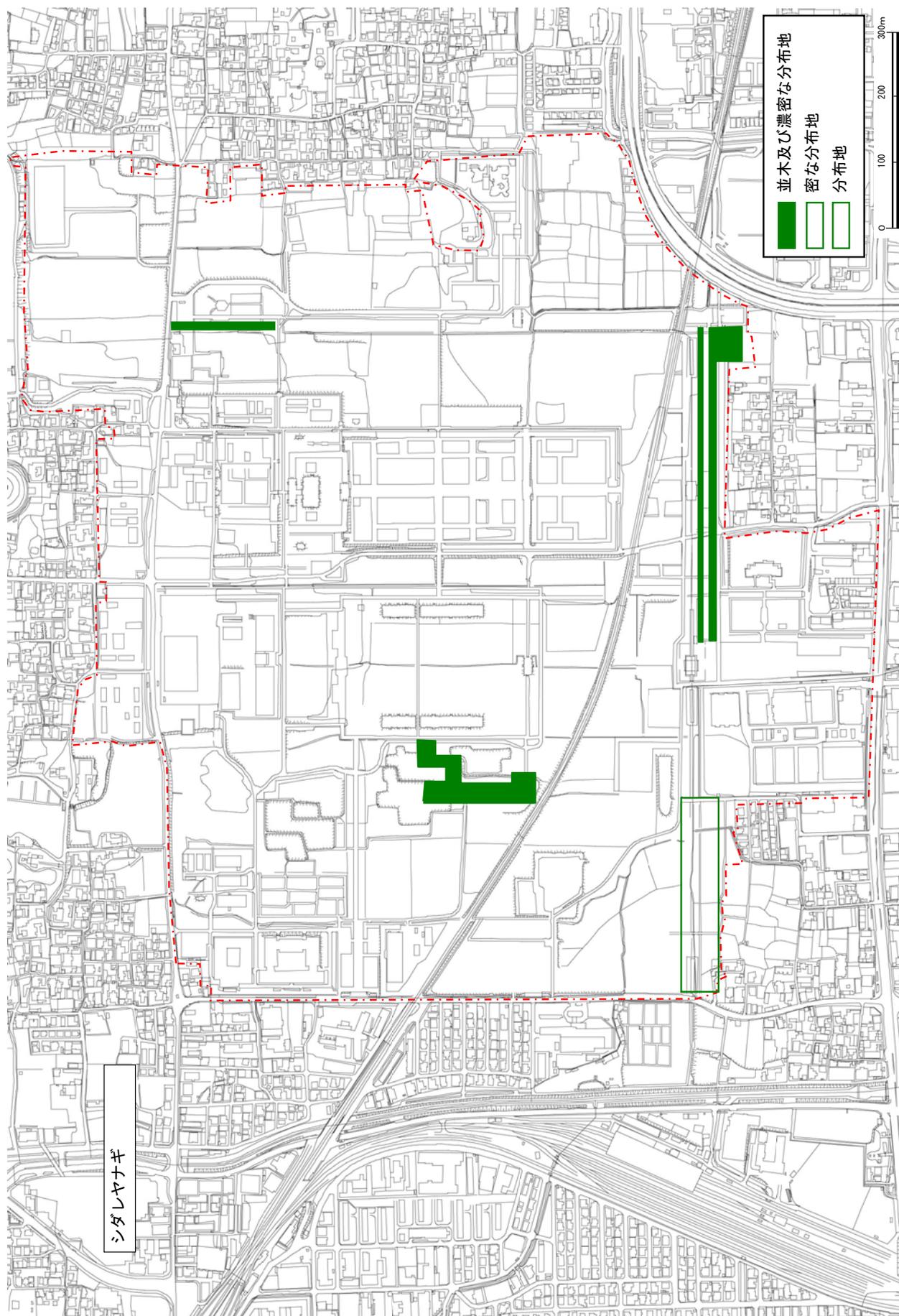


⑪ウメ

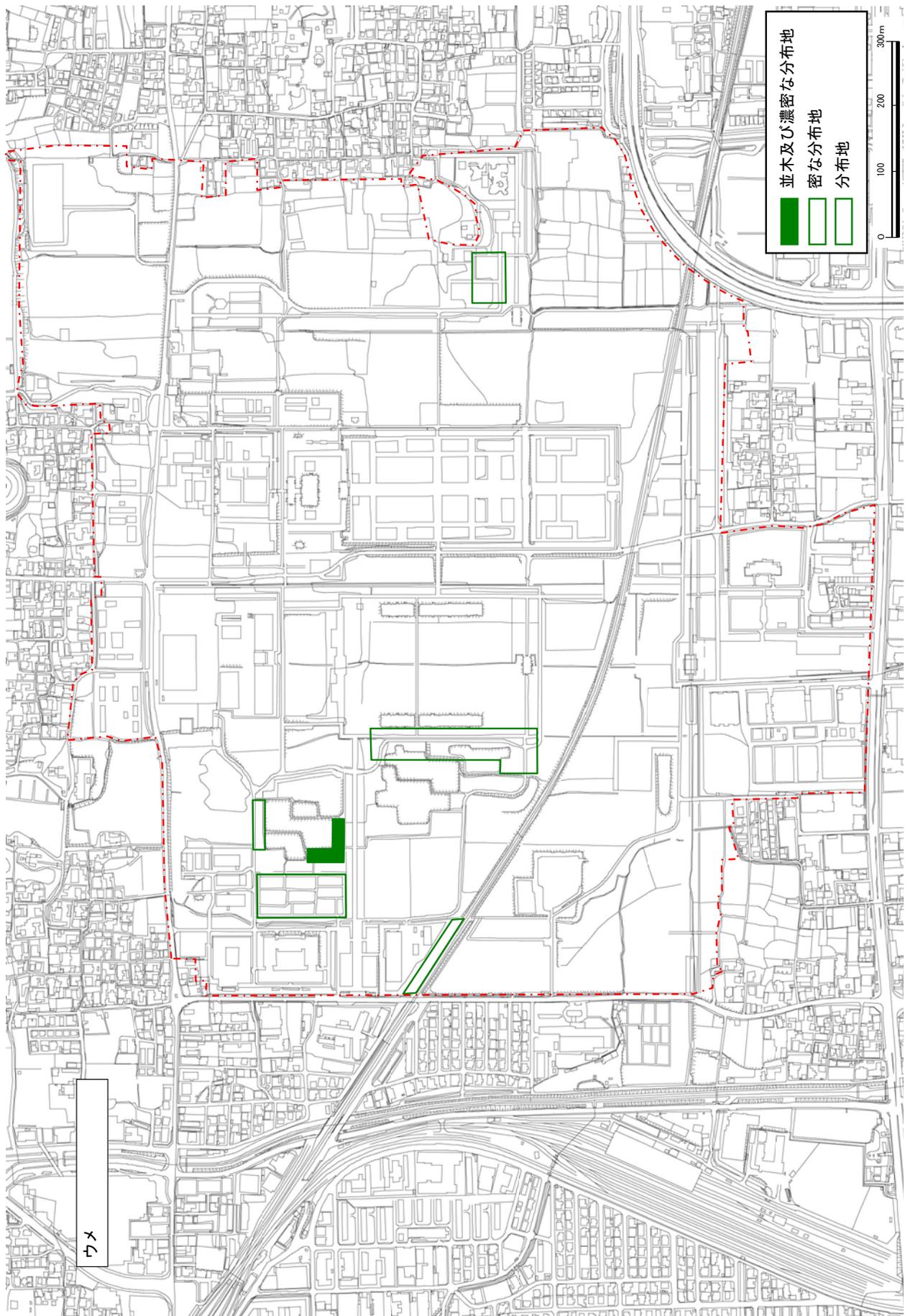
資料館東側の梅林と、東院庭園の駐車場周辺を中心に植栽されている。

平均樹高が2.6mと低いのは、剪定管理が行われていることによる。





図Ⅲ-35 クロマツの分布



図Ⅲ-36 ウメの分布

表Ⅲ-7 樹種別の高木、大口径木、生育不良木等の状況

	樹種	総本数	生垣など 控除本		樹高10m以上		幹周50cm以上		生育不良		枯損	
			本数	割合	本数	割合	本数	割合	本数	割合	本数	割合
針葉樹	アカマツ	42	42	7	16.7%	25	59.5%	5	11.9%	8	19.0%	
	イチヨウ	18	18	14	77.8%	18	100.0%	-	0.0%	-	0.0%	
	イヌマキ	10	10	-	0.0%	-	0.0%	1	10.0%	-	0.0%	
	カイヅカイブキ	26	0	-	0.0%	26	100.0%	6	23.1%	1	3.8%	
	カヤ	4	4	-	0.0%	-	0.0%	-	0.0%	-	0.0%	
	クロマツ	267	267	58	21.7%	196	73.4%	23	8.6%	93	34.8%	
	コノテガシワ	3	3	-	0.0%	-	0.0%	-	0.0%	-	0.0%	
	スギ	17	17	1	5.9%	2	11.8%	1	5.9%	1	5.9%	
	ヒノキ属	2	2	-	0.0%	2	100.0%	-	0.0%	-	0.0%	
常緑樹	アセビ	2	2	-	0.0%	-	0.0%	-	0.0%	-	0.0%	
	アラカシ	371	371	56	15.1%	172	46.4%	9	2.4%	1	0.3%	
	イチイガシ	154	120	22	14.3%	80	51.9%	1	0.6%	2	1.3%	
	イヌツゲ	28	28	-	0.0%	-	0.0%	-	0.0%	-	0.0%	
	ウバメガシ	708	96	12	1.7%	48	6.8%	1	0.1%	2	0.3%	
	キンモクセイ	411	373	-	0.0%	83	20.2%	4	1.0%	1	0.2%	
	クスノキ	27	27	-	0.0%	10	37.0%	-	0.0%	-	0.0%	
	クロガネモチ	17	17	-	0.0%	4	23.5%	-	0.0%	-	0.0%	
	サザンカ	6,093	213	-	0.0%	46	0.8%	10	0.2%	-	0.0%	
	シイノキ属	60	60	9	15.0%	38	63.3%	4	6.7%	-	0.0%	
	シラカシ	607	607	161	26.5%	377	62.1%	11	1.8%	5	0.8%	
	シリブカガシ	19	19	-	0.0%	10	52.6%	-	0.0%	-	0.0%	
	ソヨゴ	2	2	-	0.0%	-	0.0%	-	0.0%	-	0.0%	
	タブノキ	9	9	-	0.0%	8	88.9%	-	0.0%	-	0.0%	
	トベラ	10	10	-	0.0%	-	0.0%	-	0.0%	-	0.0%	
	ネズミモチ	518	126	20	3.9%	50	9.7%	1	0.2%	-	0.0%	
	ヒイラギモクセイ	8	8	-	0.0%	-	0.0%	-	0.0%	-	0.0%	
	ベニカナメモチ	10	10	-	0.0%	-	0.0%	-	0.0%	-	0.0%	
	マサキ	6	6	-	0.0%	1	16.7%	-	0.0%	-	0.0%	
	マテバシイ	44	44	2	4.5%	23	52.3%	3	6.8%	-	0.0%	
	マメツゲ	63	1	-	0.0%	-	0.0%	-	0.0%	-	0.0%	
	マルバグミ	26	26	-	0.0%	1	3.8%	-	0.0%	-	0.0%	
	モチノキ	145	145	-	0.0%	18	12.4%	-	0.0%	-	0.0%	
モッコク	16	16	-	0.0%	4	25.0%	-	0.0%	-	0.0%		
ヤブツバキ	29	29	-	0.0%	1	3.4%	-	0.0%	-	0.0%		
ヤマモモ	25	2	-	0.0%	16	64.0%	-	0.0%	-	0.0%		
落葉樹	アオギリ	1	1	-	0.0%	-	0.0%	-	0.0%	-	0.0%	
	アカメガシワ	7	7	-	0.0%	2	28.6%	-	0.0%	-	0.0%	
	アキニレ	33	33	7	21.2%	19	57.6%	-	0.0%	1	3.0%	
	イヌエンジュ	20	20	-	0.0%	12	60.0%	-	0.0%	-	0.0%	
	イヌシデ	6	6	-	0.0%	-	0.0%	-	0.0%	-	0.0%	
	ウメ	168	168	-	0.0%	77	45.8%	3	1.8%	2	1.2%	
	ウメモドキ	14	14	-	0.0%	-	0.0%	5	35.7%	-	0.0%	
	エゴノキ	5	5	-	0.0%	-	0.0%	-	0.0%	-	0.0%	
	エノキ	49	49	11	22.4%	32	65.3%	1	2.0%	-	0.0%	
	カエデ属	82	82	-	0.0%	32	39.0%	1	1.2%	2	2.4%	
	カキノキ	3	3	-	0.0%	3	100.0%	-	0.0%	-	0.0%	
	カシワ	2	2	-	0.0%	1	50.0%	-	0.0%	-	0.0%	
	カリン	1	1	-	0.0%	1	100.0%	-	0.0%	-	0.0%	
	クヌギ	18	18	9	50.0%	17	94.4%	-	0.0%	-	0.0%	
	ケヤキ	9	9	2	22.2%	7	77.8%	-	0.0%	1	11.1%	
	コナラ	39	39	1	2.6%	27	69.2%	3	7.7%	1	2.6%	
	コブシ	4	4	-	0.0%	-	0.0%	-	0.0%	-	0.0%	
	サクラ属	497	396	29	5.8%	303	61.0%	40	8.0%	27	5.4%	
	シダレヤナギ	206	206	7	3.4%	188	91.3%	-	0.0%	-	0.0%	
	センダン	10	10	-	0.0%	1	10.0%	-	0.0%	-	0.0%	
	タチヤナギ	66	66	17	25.8%	46	69.7%	1	1.5%	1	1.5%	
	トウカエデ	11	11	-	0.0%	5	45.5%	-	0.0%	-	0.0%	
	ナンキンハゼ	2	2	2	100.0%	-	0.0%	-	0.0%	-	0.0%	
	ニシキギ	4	4	-	0.0%	-	0.0%	-	0.0%	-	0.0%	
	ネムノキ	1	1	-	0.0%	1	100.0%	-	0.0%	-	0.0%	
	ハナミズキ	3	3	-	0.0%	-	0.0%	-	0.0%	-	0.0%	
	ヒメシャラ	1	1	-	0.0%	-	0.0%	-	0.0%	1	100.0%	
	ヒメユズリハ	1	1	-	0.0%	1	100.0%	-	0.0%	-	0.0%	
	マユミ	15	15	-	0.0%	-	0.0%	4	26.7%	-	0.0%	
	ムクゲ	5	5	-	0.0%	-	0.0%	-	0.0%	-	0.0%	
	ムクノキ	72	72	70	97.2%	108	150.0%	1	1.4%	-	0.0%	
マルバヤナギ	4	4	-	0.0%	4	100.0%	-	0.0%	-	0.0%		